

魅力あるSUWAブランドの創造 !!

メッセ2017～

2002 2006

2011

2016

2017

2021

第1ステージ
情報の発信

第2ステージ
販路の拡大

第3ステージ
飛躍への挑戦

第4ステージ
価値ある技術の進化でグローバルに発信

諏訪圏6市町村の産学公が一体となり「諏訪圏工業メッセ」を開催！
⇒ 製造業の再興 地域の活性化

産学公との連携強化 新たな技術の探求、取引先・販路の拡大
⇒ メッセと諏訪地域のブランドを活かした販路拡大

地域の強みを活かした新技術・新産業の創出
⇒ モジュール化 ユニット化 新素材開発

技の進化を事業に繋ぐ

- ・テクノロジーや技能を磨く
- ・産学官金連携でステージアップ
- ・儲かるものづくり

- 主な取り組み
- ・高い技術力の発信
 - ・製品信頼度の向上
 - ・待ちから「売込」へ
 - ・提案型営業へシフト
 - ・新規顧客拡大
 - ・改善活動の徹底等

- 主な課題
- ・展示会活用とフォロー

- 主な取り組み
- ◇販路拡大サポート
 - ・企業OB人材を活用 売込み先の選定・営業活動の支援
 - ◇現場(工場)商談会
 - ・地方開催ならではの特性を活かした現場(工場)での商談

- 主な課題
- ・自社の強みのPR不足

- 主な取り組み
- ◆情報の発信
 - ・わが社の強み 「ひとわざ(一技)PRシート」活用
 - ◆連携・交流
 - ・国際
 - ・産学官金
 - ・地域間
 - ・企業間
 - ◆販路拡大
 - ・外部展示会の開催

- 主な課題
- ・会場の老朽化とスペース不足

海外視野に販路拡大

- ・ひと技シート活用
- ・支援機関の活用
- ・人材育成
- ・ユニット受注

成長産業の取組

- ・医療・ヘルスケア
- ・環境・エネルギー
- ・航空宇宙
- ・域内外・企業連携

魅力あるSUWAブランドの創造

地方最大級の「ものづくり展示会」—信州・SUWA—
「諏訪圏工業メッセ」での実践とネットワーク構築

地域の強み 超精密・微細加工の集積地
—小型・軽量・薄い「省の技術」の活用—

課題解決総合基地
Solution Platform

究極の技術
Ultimate technology

世界企業との交流
Worldwide network

SUWA・NAGANO 圏域の連携
Area connection

<諏訪圏工業メッセの特徴と課題>

- ◆**産地での開催**；超精密・微細加工の集積地SUWAで開催
- ◆**地域が一体となつての開催**；地域の「産・学・官・金」が当事者意識を持って開催
- ◆**豊富な人材**；地域の企業OB(工業専門アドバイザー)による通年でのビジネスサポート
- ◆**「ひとわざ(一技)PRシート」**；独自の販促ツールの作成・活用による販路拡大
- ◆**海外展開**；海外の国や地域、企業の出展／交流／連携(MOU等)によるビジネス拡大
- ◆**経済効果**；直接経済効果(約5億円／回)＋一年間の新規受注金額(約5億円)＝約10億円／回
- ◆**次世代を担う人材育成の場**；地域の小・中・高・大学生等の見学、参加
- ◆**地域活性化の取り組み**；観光・商業・農業等、他産業との連携
- ◆**“開催を目的としていない”**；成果・効果が“ものさし”
- ◆**「地方では国内最大級の工業専門展示会」**；おかげさまで、高い評価をいただいている
- ◆**課題**；メッセ会場の老朽化(旧、東洋バルヴ工場建物)⇒永続的な会場の確保

<諏訪圏工業メッセ開催の経済効果等>

								(金額単位:百万円)	
開催年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	
直接的経済効果	343	282	548	329	669	568	630	575	
新規受注金額(※)	—	434	450	550	490	470	560	750	
合計	343	716	998	879	1,159	1,038	1,171	1,325	
(※)前回メッセ開催(初日)～今回メッセ開催前日までの一年間の受注額(2013年から調査開始)								※2019:最終報告案	
「直接的経済効果」は、2004年から調査開始(上表では2011年まで記載省略)									